

平成28年4月27日
近畿総合通信局

I-Challenge!の補助金交付決定

～電力に番号を付けて配信する装置のハイパワー化～

総務省は、「ICT イノベーション創出チャレンジプログラム (I-Challenge!)」に関し、採択候補課題として決定を行った技術開発課題の中から最終的な採択を行い、2件に対して先進的情報通信技術実用化支援事業費補助金の交付決定を行いました。

近畿総合通信局（局長：関 啓一郎（せき けいいちろう））管内では、以下の1件が採択されましたのでお知らせします。

1. 採択課題の概要

採択された技術開発課題は、一対の電線で電力と情報の確実な伝送が可能な省配線・省エネ・省力化のスマートなシステムの構築をめざすもので、概要は次のとおりです。

課題名：「電力に番号を付けて配信する装置」のハイパワー化による ICT スマートグリッドの伝送装置の開発（技術開発課題の概要は別添のとおり）

研究開発機関：豊中計装株式会社

事業化支援機関：株式会社経営共創基盤

平成27年度交付決定額： 豊中計装株式会社：30,643,000円

株式会社経営共創基盤：324,000円

（参考）

- ・平成27年度 ICT イノベーション創出チャレンジプログラム (I-Challenge!) に係る採択候補課題の決定（平成28年1月13日）

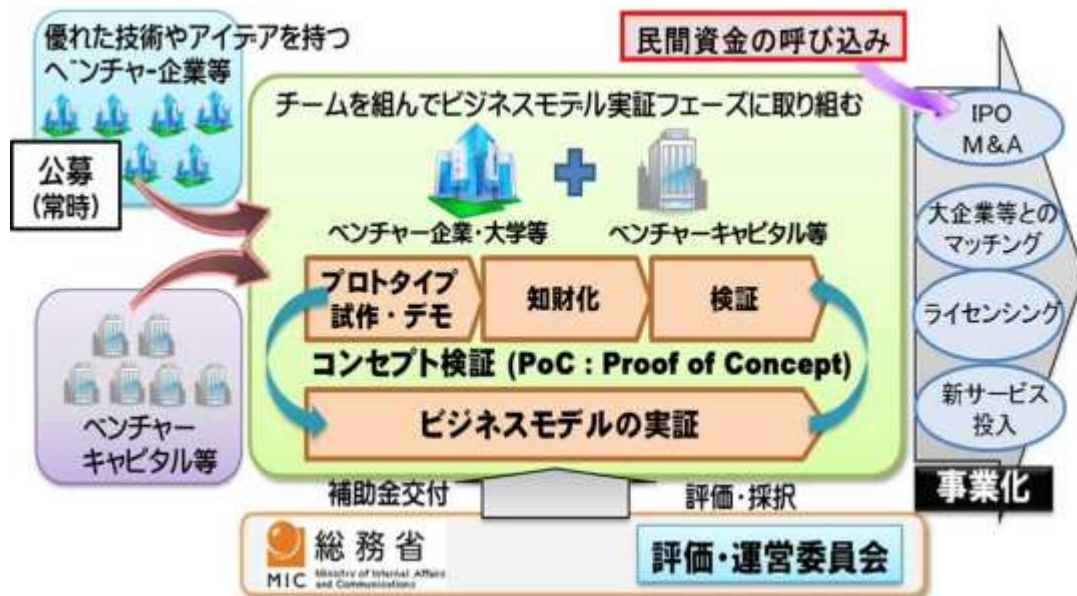
http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin03_02000152.html

- ・I-Challenge!の補助金交付決定（平成28年4月27日総務省報道発表）

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin03_02000168.html

2. I-Challenge! 事業の概要

本事業は、ICT 分野におけるイノベーション創出に向け、民間の事業化ノウハウ等の活用による「事業育成支援」と「研究開発支援」を一体的に推進することにより両者のマッチングを実現し、もって、研究開発成果の具現化及び新事業創出を目指す仕組みです。



図：ICT イノベーション創出チャレンジプログラム（I-Challenge!）の仕組み

○総務省 I-Challenge!の詳細はこちら

http://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/ictseisaku/ictR-D/ichallenge/index.html

連絡先

情報通信部 情報通信連携推進課

（担当：青野、高橋）

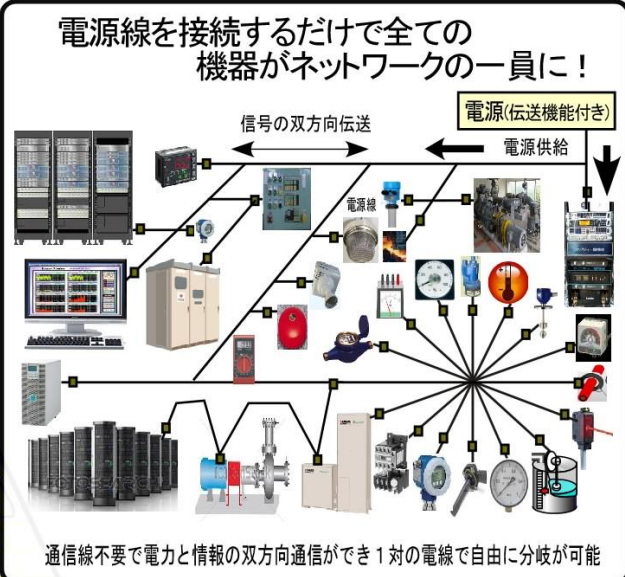
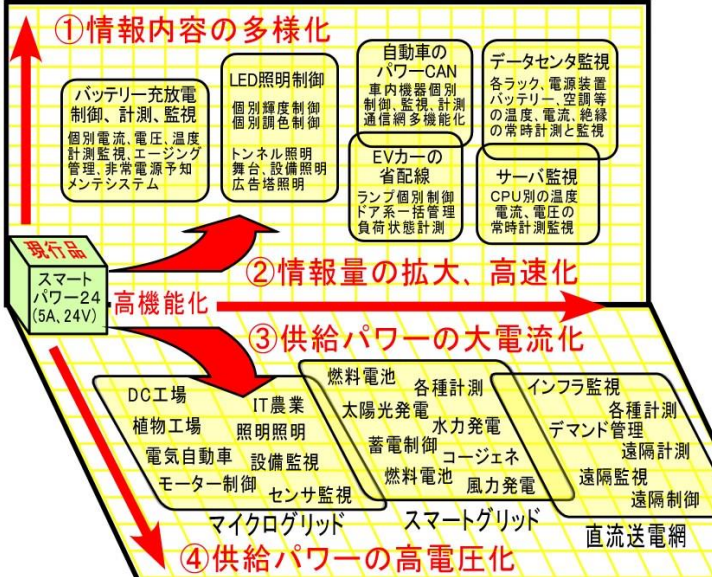
電話：06-6942-8623

電力に番号を付けて配信する装置のハイパワー化

豊中計装株式会社

一対の電線で電力+情報の確実な伝送が可能な省配線、省エネ、省力化のスマートなシステムの構築を目指して！

電力に番号を付けて配信する装置 → 伝送内容、情報量、電流、電圧のパワーアップ → データセンターの実証実験を元に用途拡大



- 用途**
- ・ 広域計測監視システム
 - ・ センサー電源の供給と情報収集
 - ・ 無線、LANとの融合でIoTの構築
 - ・ データセンタの省配線一元管理
 - ・ LED照明の電源供給と制御
 - ・ 広域のインフラ劣化の計測管理
 - ・ 車両の省配線、軽量化
 - ・ 太陽光発電のストリング監視
 - ・ バッテリーの充電と劣化管理
 - ・ DCグリッドの構築